授業科目名	保健体育科教育法Ⅰ	授業形態	講義	授業科目区分	教職科目 (専門)
担当教員名	鵜木　親志・未　　定			補助担当者名	
単位数	2　単位	履修年次	2年次	受け入れ人数	180人程度
授業の概要	本講義では，保健体育教師を目指すためのガイダンス的内容を取り上げる。特に，保健体育教師として身に付けておかなければならない資質・能力に関する内容としての授業作りや教材研究の進め方，部活動指導への関わり方などについて理解を深めることができるようにする。さらに，学級経営や生徒指導など学級担任として果たさなければならない役割等についても理解することができるようにする。また，都道府県及び政令指定都市における教員採用試験についても調べ，見通しを立てながら計画的に準備を進めることができるようにする。				

授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標		成績評価の方法						
			授業期間				定期試験	その他	割合 %
	ＤＰで目指す資質・能力	指導者基礎力、専門的な知識・教養 （一般教養・倫理）	授業	テスト	レポート	発表			
	■認知的領域	・保健体育教師として身に付けておかなければならない資質・能力について理解を深め，説明することができる。 ・教職全般に関して，自らが取り組むべき課題を見付けている。	○				○		50
	■情意的領域	・学習指導要領や教育の今日的課題の理解に向けて意欲的に取り組もうとする。 ・授業に出席し，主体的に自分の考えを述べたりまとめたりすることができる。	○						30
	■技能的領域	・体育の授業実施計画や学習指導案の作成，部活動指導等について，課題に合わせた書式を作成することができる。			○				20

成績評価の基準	授業の到達目標に照らして，上記３領域に示した割合で総合的に評価する。出席が３分の２に満たない場合は履修放棄とみなす。		
テキスト、教材 参　考　書	〈参考書〉 ・「中学校及び高等学校学習指導要領解説（保健体育編）」　文部科学省 ・「新・目指そう保健体育教師」杉山重利　佐藤豊　園山和夫編著　朝日出版社 ・「保健体育教師になろう」伊藤博子著　大修館書店		
履修条件・ 関連科目	教職関連科目全般	備考(教員メッセージ含む)	保健体育教師を目指すに当たってのガイダンス的内容を学習します。本講座を受講して教職についての理解を一層深め，保健体育科教育法Ⅱ～Ⅳの履修に向けての見通しを立ててください。
オフィス・アワー	随時：鵜木（６０９研究室）		

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、ﾚﾎﾟｰﾄ等課題の指示)
1	鵜木　親志 未　　定	オリエンテーション，保健体育教師の仕事	
2	〃	我が国の学校と教員，今日的教育課題	講義資料の復習
3	〃	保健体育教師を目指すには（出身各県の「教員採用試験の動向」についてのレポート課題）	講義資料の復習　レポート作成
4	〃	保健体育教師に求められる資質・能力とは	講義資料の復習
5	〃	体育授業の指導１	講義資料の復習　学習ノート評価①
6	〃	体育授業の指導２	講義資料の復習
7	〃	体育授業の指導３	講義資料の復習
8	〃	体育理論授業の指導	講義資料の復習
9	〃	保健授業の指導１	講義資料の復習
10	〃	保健授業の指導２	講義資料の復習　学習ノート評価②
11	〃	運動部活動の指導（「運動部活動の在り方」等に関するレポート）	講義資料の復習　レポート作成
12	〃	学級担任の仕事	講義資料の復習
13	〃	教育実習のねらいと実際	講義資料の復習
14	〃	教育実習Q &A	講義資料の復習
15	〃	教員採用試験合格を目指して	講義資料の復習　学習ノート評価③
16	〃	学期末試験	